

理工学

メディアセンター

No.110

ニュース

APR.2008

"Information and Media Center for Science and Technology" *Newsletter*

4月の開館時間

無印：通常開館

月-金 8:45-21:30 / 土 8:45-20:00

○：短縮開館

月-金 8:45-19:00 / 土 8:45-18:00

●：閉館

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

*来月以降の開館予定は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/service/calendar/>

*塾内各地区メディアセンターの4月の開館日程は次のウェブページでご覧いただけます。

<http://www.lib.keio.ac.jp/schedule/200804.pdf>

目次

お知らせ 2

＜図書館利用説明会＞実施中

SciFinder Scholar 利用説明会

eolEsper 利用説明会

春季長期貸出図書のリターン期限せまる

第11回企画展示『写真で迎える理工学部の歴史 第二弾』

電子図書館サービス 4

理工学メディアセンターホームページがリニューアル

「化学書資料館」Web版スタート

Aldrich FT-NMR/FT-IR (CD-ROM) 提供方法変更

「有報革命」提供終了

雑誌の動き 5

コラム 6

新着図書紹介 『まずはココから！科学論文の基礎知識』

著作権メモ 43 大学図書館でのコピーは無制限？



お知らせ

* <図書館利用説明会>実施中

新年度を迎え、春の図書館利用説明会を以下のように実施しています。研究室単位、あるいは同じ分野に関心のあるグループ単位（10名程度まで）で、ぜひご参加ください。

申込み、ならびに予約状況確認は、当センターホームページ（<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/>）「申込フォーム」の「図書館利用説明会」にご用意しています。予約状況表で空きを確認の上、お申込ください。レファレンスカウンターでも受付けています。

お問い合わせ・お申し込みは・・・

当センター レファレンスカウンター（内線 40307, E-mail: riko-mcref@adst.keio.ac.jp）

- 期間：5月30日（金）まで 土/日/祝日を除く
- 内容：1. 文献（論文）を探して手に入れる <電子図書館>活用法（所要時間 約 90分）

【対象】主に4年生以上・新任者

【内容】文献探索の基本知識を学んでから、実例を用いてデータベースや電子ジャーナルを使つての文献検索法を実習します。メディアセンター活用法も織り交ぜます。

学術雑誌・雑誌論文とは？、引用文献の読み取り方、データベースでキーワードや著者名等を手がかりに文献を探す方法、検索手順やパソコン操作のデモンストレーションと実習、探した論文を入手するには、電子ジャーナルの活用法

2. メディアセンターを活用しよう！（所要時間 約 30分）

【対象】主に3年生・新任者・私設秘書

【内容】スタッフ作成のオリジナル資料を用いて、メディアセンターでの文献の探し方や、一歩進んだ図書館活用法を案内します。ご希望に応じて館内ツアーもできます。

所蔵資料の種類と探し方（OPAC < KOSMOS II >の上手な使い方）、引用文献の読み取り方、欲しい資料がなかったら

3. オンデマンド（所要時間 約 20～60分）

【対象】主に4年生以上

【内容】ご希望に応じて特定のデータベースや電子ジャーナルの特徴や活用法を詳しく説明します。

* SciFinder Scholar 利用説明会

SciFinder Scholar の国内販売元「化学情報協会」より講師を招いて講習会を開催します。どなたでもご参加いただけます。研究室単位でお申し込みください。個人のお申込みも可能です。

日 時： 2008年4月30日（水）
初級編 14：30～15：50
上級編 16：00～17：00
（どちらかみの受講、両方の受講、いずれも可）
場 所： セミナールーム No.1(14棟 201)
申込先： 理工学メディアセンター レファレンス担当
（内線 40307, E-mail: riko-mcref@adst.keio.ac.jp）

※ SciFinder Scholar とは？

CAS (Chemical Abstracts Service) が開発した、化学・薬学・生物学・物理学分野の文献・物質・反応情報をさまざまな角度から検索できる研究者向けの情報検索データベースです。詳細については、次の URL をご覧ください。 <http://www.jaici.or.jp/sci/SCHOLAR/index.html>

* eolEsper 利用説明会

企業情報データベース eolEsper の提供元「株式会社イーオーエル」より講師を招いて講習会を開催します。どなたでもご参加いただけますので、ご希望の方は下記担当までお申し込みください。

日 時： 2008年4月10日（木） 13:00～14:00
場 所： 理工学メディアセンター創想館地下1階 プレゼンテーションルーム
申込先： 理工学メディアセンター レファレンス担当
（内線 40307, E-mail: riko-mcref@adst.keio.ac.jp）

※ eolEsper とは？

国内企業情報のデータベース。国内の上場会社（約 4,000 社）、非上場会社（約 1,800 社）の企業属性情報、マーケット情報、財務情報（1989年～）、1984年以降の上場有価証券報告書などを収録。データのダウンロードが可能で、各種分析機能がある。

* 春季長期貸出図書の返却期限せまる

春季長期貸出の最終返却期限は4月15日（火）です。必ず期限日までにご返却ください。

期限を過ぎると1冊につき、1日10円の延滞金がかかります。なお、長期貸出図書については更新（返却期限の延長）ができませんので、ご注意ください。

* 第11回企画展示『写真で辿る理工学部の歴史 第二弾』

福澤諭吉は『福翁自伝』中で、「教育の方針は数理と独立」と述べており、理工学教育の重要性を認識していました。そのため、義塾における工学部設置は明治以来の課題でしたが、財政等の理由から長年に渡り実現できずにいました。

1938(昭和13)年の藤原工業大学創立をきっかけにしてようやく義塾大学工学部が発足しますが、その後キャンパスは移転を重ね、1972年に現在の矢上キャンパスに落ち着きました。今回の展示では、キャンパスの変遷や当時の学生生活の様子を中心にご紹介します。

昨年、一昨年度の企画のご好評にお応えし、大幅に写真等を入れ替えて展示しています。前回ご覧いただいた方もぜひ再び足をお運びください。

期間 : 2008年3月24日(月)～5月31日(土)

場所 : 理工学メディアセンター創想館1階

<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/tenji/11th-exhibition-top.html>

電子図書館サービス

*電子図書館サービスについてのご質問等は、当センターレファレンス担当までお問い合わせください。(連絡先→E-mail: riko-mcref@adst.keio.ac.jp, 内線 40307)

* 理工学メディアセンターホームページがリニューアル

2008年4月より理工学メディアセンターのホームページが全面リニューアルしました。デザインを一新し、欲しい情報がすぐに探せる構成になりました。新しい当センターの顔としてよろしく願います。

ナビゲーションメニューを設置し、サイト内の移動を簡便に行えるようにしました。

慶應義塾大学
理工学メディアセンター
Information and Media Center for Science and Technology, Keio University

電子ジャーナル データベース 蔵書検索 調べ案内 申込フォーム サービス案内 図書館について 塾員・学外の方へ

KOSMOS II OPAC

検索

トップ | 詳細検索画面 | ヘルプ

リモートアクセス 理工学MCIポータル

ニュース

- 2007.8.20 新着図書リスト(2007.8.6-8.18配架分)はこちらです。
- 2007.7.31 「理工学メディアセンターニュース」8月号はこちらです。
- 2007.7.31 8月1日(水)～9月15日(十)にかけ、館内にて各種工事が行われます。

本日の開館時間 開館カレンダー
8:45～19:10

SPOTLIGHT

アクセス | 運用内規 | 個人情報の取り扱い | ご意見・問合せ | モバイル

©2007 Keio University Information and Media Center for Science and Technology

本日の開館時間を素早く確認できます。

KOSMOS II OPACの検索窓を大きくしました。

ニュース・SPOTLIGHT
図書館からのお知らせを随時掲載します。

* 「化学書資料館」Web 版スタート

日本化学会編集の定評ある刊行物がインターネットを通してキャンパス内から閲覧できるサービス『化学書資料館』を、大学全体で正式契約いたしました。昨年秋にトライアル利用していただき、導入希望の声をたくさんいただいたものです。

掲載コンテンツには「実験化学講座」（初版から5版（第3期分）まで）「化学便覧（基礎編／応用化学編）」「標準化学用語辞典」など、化学系の方に必携の書が含まれています。ぜひ、ご活用ください。

当センターホームページ「データベース」<http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/dblist/index.html>の“化学系”“辞書・辞典の検索”“参考書・便覧”から、あるいは<http://www.chem-reference.com/>から直接ご利用いただけます。keio.jp（慶應義塾共通認証システム）を通してのご自宅等からのリモートアクセスも、近く可能となる予定です。

* Aldrich FT-NMR/FT-IR (CD-ROM) 提供方法変更

これまで研究室からもご利用いただけた以下のスペクトルデータ集（CD-ROM）は、4月より理工学メディアセンター内の CD-ROM Library でのみの提供となります。当センター創想館1階データベース検索コーナー隣の PC 2 台が CD-ROM Library 専用端末です（プリンター有り）。ご不便をお掛けいたしますがご了承ください。

The Aldrich FT-NMR Library with Spectral Viewer（本体および追補版）

The Aldrich FT-IR Library with Spectral Viewer

* 「有報革命」提供終了

有価証券報告書データベース「有報革命」は3月末をもって提供を終了しました。今後は、有価証券報告書に加え、企業情報、マーケット情報等を収録し、分析機能も備えた「eolEsper」をご利用ください。

雑誌の動き

【誌名変更】

・ Journal of the Magnetics Society of Japan / 日本磁気学会

（前誌：日本応用磁気学会誌）

Vol. 32, no. 1 (2008)- = 通巻 229 号 (2008)-

・ 防衛省技術研究本部技報：

Technical Research and Development Institute, Ministry of Defence technical report

（前誌：防衛庁技術研究本部技報）

6959 号 (2007.1)-

* 新着図書紹介 『まずはココから！科学論文の基礎知識』

Vernon Booth 著；畠山雄二，谷川正弘 訳 丸善 2008年

科学研究者の仕事の中で、論文の執筆や学会・ミーティングでの発表はたいへん重要な部分を占めています。本書は、科学者を対象に、研究結果をより効果的に紹介する方法を簡潔にまとめています。第1章は論文の書き方に関する内容で、実際に賞をもらった優秀論文が実例として紹介されており、第2章以降では、原稿の用意、ミーティングでの話し方、論文の書き方について具体的に解説されています。特に、英語を母国語としない科学者向けの章が設けられているため、日本人読者にとっても有益な内容であり、幅広い分野の事例が、著者自身の長年の教授経験に基づいて解説されています。

英語でコミュニケーションするための数多くのエッセンスが凝縮されている本書は、これから論文を書く方や、英語論文を書きなれた方まで、幅広い方を対象に有意義な一冊となるのではないのでしょうか。

(請求記号：407@B7@1 配架場所：本館 2F 一般図書)

* 著作権メモ 43 大学図書館でのコピーは無制限？

著作物（出版されたものに限らず、個人的なメモなども含みます）のコピーは、いまや当然のように行われていますが、公共の場に設置されたコピー機で著者の許諾なしにコピーすることは基本的に認められていません。

大学図書館においても、著作権法第31条に定められた以下の条件を満たさなければ、著作者に無断でコピーすることはできません。

- ①営利ではなく、調査研究を目的としていること
- ②図書館が所蔵する、公表された著作物であること
- ③一人につき一部のコピーであること
- ④コピーの範囲は、著作物の一部分であること ※

※ 「著作物の一部分」とは、図書の場合は半分以下、雑誌の場合は一論文（最新号については一論文の半分以下）。

したがって、館内のコピー機で著作者の許諾なしに、図書館の資料を全ページコピーしたり、友人のノート等をコピーすることは不可となります。学習・研究活動に欠かせないコピーですが、上記の条件を守って著作権法の範囲内で行うようご注意ください。

◆発行：慶應義塾大学理工学メディアセンター

E-mail : riko-mcinfo2@adst.keio.ac.jp Home Page : <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp>
電子版のご利用はこちら→ <http://www.scitech.lib.keio.ac.jp/guide/publication/mcnews.html>